

## 「2017年度(平成29年度) 全学共通科目に関する 教育改善点」報告

## ★新規

科目・項目	改善内容	改善の動機・理由等(該当するものに○を記入してください)					
		部会等提案	授業アンケート	自治会・学生懇談会等要望	担当教員要望	事務局提案	その他
基礎ゼミナール	開講時限毎のコマ数に偏りが出ないように目標コマ数を設定し、担当教員の希望を聞いた上で設定コマ数の範囲に収まるよう調整を行った。	○				○	
	新規担当教員に基礎ゼミナールの趣旨を説明したり、担当教員同士の情報交換の場を提供したりすることを目的として、新旧の担当者が参加する基礎ゼミナール懇談会を12月、1月に開催した。	○	○			○	○
	学生の選択の多様性を確保するため、開講クラス数の維持に努めた。	○	○			○	
	★成績分布表に基づき、基礎ゼミナールにおける「共通の成績評価基準」の運用について審議した。	○				○	
情報科目	eラーニングシステムを学習支援のため活用した。	○				○	
	授業改善アンケートをeラーニングシステムを用いて行った。	○				○	
	時間割の学部学系ごとの配置コマを統合した。	○		○			
	レディネス調査を実施し、分析を行った。	○				○	
	eラーニングシステム用動画教材の開発と試用を行った		○			○	
	eラーニングシステムを用いた反転授業の試みを一部クラスにて行った。		○			○	
	★情報リテラシー倫理テストを後期情報リテラシー実践Ⅱでも実施するとともに、成績に反映させた。	○				○	
	★成績分布表に基づき、情報科目における「共通の成績評価基準」の運用について審議した。	○				○	
英語科目	★成績分布表に基づき、英語科目における「共通の成績評価基準」の運用について審議した。	○				○	
	★クラス編成テスト受験率を維持するための周知を徹底した。					○	○
未修言語科目	外国語資格試験の案内を授業時間内に積極的に行なった。		○			○	
	外国語資格試験の参考書を各レベル毎に揃え、閲覧に供することにした。		○			○	
	短期留学の案内を授業時間内に積極的に行なった。		○			○	
	短期留学で使用する教科書を留学先の大学より入手し、閲覧に供することにした。					○	
	一部の授業でWeb学習システムを導入し、外国語資格試験対策を講じるとともに、自習もできるようにした。					○	
	★成績分布表に基づき未修言語科目における「共通の成績評価基準」の運用について審議した。	○					○
	★短期留学で行ってきた異文化経験を、人文社会学部の単位(2単位)に認められるように講座「異文化研修」を新設した。		○			○	

科目・項目	改善内容	改善の動機・理由等(該当するものに○を記入してください)					
		部会等提案	授業アンケート	自治会・学生 懇談会等要望	担当教員要望	事務局提案	その他
理系共通 基礎科目	★成績分布表に基づき、理系共通基礎科目における「共通の成績評価基準」の運用について審議した。	○				○	
	各授業の成績評価分布および平均点の一覧を、28年度後期および29年度前期について作成し、科目による成績評価の偏りを改善するための資料として、各コースのFD委員に周知した。	○	○				
	授業改善アンケート結果に基づき、理工学系FD委員会として、全学FD委員会へ1号館の空調(講義環境)改善等を要望した。	○	○		○	○	
	大学院におけるFD活動について、各コースで行なわれている状況を調査し、情報を共有した。	○			○	○	
教養科目群 基礎科目群	授業改善アンケートの質問項目を検討した。	○	○			○	
	時間割配置原則外の開講科目数の上限を審議、決定し、継続的に原則外に開講をしている科目を含めた全ての原則時間外配置科目の見直しを行った。	○				○	
	教養科目及び基礎科目の整理・統合とともに、科目の新設、改廃、配置変更ならびに担当者について審議、決定した。	○				○	
	履修者が400名を超える科目に関し、登録者数上限の設定と運用について審議、決定した。	○				○	
	★成績分布表に基づき、教養科目群・基礎科目群における「共通の成績評価基準」の運用について審議した。	○				○	
保健体育科目	★実技(身体運動演習及びスポーツ実習)における担当者間の成績分布を調査した	○					
	★これまで独自に行っていた授業改善アンケートを全学の授業改善アンケートに組み込み、実施した(2017年度は身体運動学のみ実施。2018年度以降は身体運動演習及びスポーツ実習も追加)				○		
	★成績分布表に基づき、保健体育科目における「共通の成績評価基準」の運用について審議した。	○				○	
	★学外集中授業の実施期間を変更した(4泊5日から3泊4日へ短縮し、その短縮分は学内での事前授業で補った。その結果、集中授業への参加学生数が増加した)		○		○		
	学生のニーズを踏まえ、実技で扱うスポーツ種目の改善に取り組んだ(フィットネス系種目の増加)		○		○		
教室設備等	★理工学系で使用している11号館教室(11-101,102,103,201,202,301,302の計7教室)の不具合が理工学系専門科目の授業アンケートで指摘されていたことなどを踏まえ、椅子378脚、3人掛け机126個、教卓7個、教卓用7個を新規購入した。また、12号館101教室のプロジェクタも交換した。(理工学系)	○	○		○	○	
	★AV棟教室の音響機器を最新の設備に更新した。(教務課)				○		
	★合理的配慮を必要とする学生支援のため1号館100名規模教室に車椅子専用の机を増設した。(教務課)			○			
	★1号館大教室(4教室)のマイクを1教室あたり2本から4本に増設した。(教務課)			○			
	★1号館の固定機の荷物棚を修繕した。(5教室12本)(教務課)				○		
	冷暖房等の空調運転については、昨年度に引き続き時期による一律運転にこだわらず、中間期であっても外気温に応じて柔軟な運転を行なった。また、建物・教室の配置状況等にも配慮した空調運転を試みた。(施設課)		○				
	1号館の一部教室において、車椅子を使用する学生のスペースを確保するため、固定の机・椅子の一部撤去を行った。(施設課)						○ (教務課からの要望)
その他	定期試験期間中、大教室を自習室として21時まで解放した。(教務課)			○		○	